

「済生会大野病院」の誘致に全力

市議会 3 特別委員会が報告

9月定例会市議会の最終日9月26日の本会議で、市議会交通対策特別委員会など3つの特別委員会から、これまでの審議や活動の経過が報告され、3委員会とも引き続き存続・活動していくことが了承されました。報告の概要をお知らせします。

越美線全通を断念

交通対策特別委員長報告

昭和55年新線建設の凍結・中止が打ち出され、昭和62年には国鉄が民営化されました。こうした中で新線の建設は、民営または第3セクターによる方法が残されていますが来年4月までに採算の見込みを立てて運輸大臣の告示を受けなければなりません。したがって全通は断念せざるを得ず、促進同盟会連合会の解散も了承しました。次に赤字路線バスの木本線は、地元負担の世帯当たり額が他の3倍にも上っており、負担集落も木本地区だけになっているのは問題です。木本以外の沿線集落にも負担を求め、さらに市としてリゾー

ト関係路線として存続させるのなら補助すべきとの意見ができました。国道157号・158号の改修については、国の直轄工事にしてもらうよう、強く働きかけるべきです。

ダム建設や地下水かん養

水行政対策特別委員長報告

市が今回まとめた水資源対策は水源別には表流水や地下水など3つに、使用目的別には生活用・農業用・工業用・消雪用など6項目に分け、さらに期間的には中期（昭和75年まで）と長期（76年以降）に分けて、水の必要量や不足量を予測し、その対策を示しています。中期的な見とおしとしては下表のとおりで、地下水はかんがい期には現状を守って行けば足りませんが、秋口から冬にかけての非かんがい期には1日当たり1万³の水が不足します。この対策としては道路消雪に使われている地下水を河川水に転換する必要があります。しかし表流水は現在も不足しており、農業用水の再利用などを進めてもなお年間を通じて不足が予測

されます。この対策としては打波川・清滝川・赤根川など中小河川に多目的ダムを設けるなど新たな水源の開発が必要です。そのほか地下水のかん養や市民意識の変革、農業用水の再利用なども進めます。また長期的には地下水利用による上水道も必要とされています。

この計画は、水資源の浪費に対する認識が甘いとの少数意見もありましたが、特別委員会としては、現時点での最大公約数的な計画であるとして賛成しました。

内科など10科目程度要望

総合病院対策特別委員長報告

委員会は3月に設置されましたが、既に進出の意向を示していた民間の2病院を視察し、7月には県済生会病院を訪ねました。その際、藤沢院長は個人的な見解としながらも「大野市への進出は高度医療を提供し、社会に奉仕するという済生会病院の基本理念に基づいて、単なる分院としてではなく総合的な病院として考えたい」と述べられました。8月に示された「済生会病院の誘致が望ましい」との理事者の意向を受けて、診療科目等の検討に入りました。その後医師会・議会・市理事者の三者で小委員会を設置し、協議を重ねていますが、名称は「済生会大野病院」、診療科目は大野にない科目をはじめ内科・外科・小児科など基礎的なものを含めて10科目程度を要望していくことで合意しています。今後建設時期やベッド数をはじめ諸問題をクリアーして済生会病院との協議を進め、早期実現に向けて取り組んでまいります。

中期(昭和66～75年)水資源対策の概要

(単位: 1日当たり千トン)

水源別	季節別	必要な量	供給できる量	不足する量	現状の中で対応する量	新たに確保しなければならない量
地下水	かんがい期(4～9月)	124	135	—	—	—
	非かんがい期(10～3月)	96	86	10	—	10
表流水(河川水)	かんがい期(4～9月)	2,670	2,606	64	—	64
	非かんがい期(10～3月)	666	534	132	92	40



福井県最低賃金を改定

10月1日から県内の全事業所・労働者を対象とする最低賃金が改定され、日額3,658円、時間給額(1時間)458円となりました。

これにより、県内の事業所の使用者は、雇用するすべての労働者に対して、この最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

この賃金には、精皆勤手当・通勤手当・家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外・休日労働賃金などは含まれません。また、食料品・飲料・飼料製造業などの7つの産業部門で働く労働者については、この「福井県最低賃金」とは別に、それぞれの産業における最低賃金が決められ、その額が適用されますので、ご注意ください。

詳しくは、大野労働基準監督署(弥生町1-31 ☎66-3838)へお尋ねください。

人権擁護委員に明石禮子氏

新たに法務大臣から明石禮子さん(中津川31-13-1 ☎65-5560)が人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、民間人による人権の番人です。お気軽にご相談ください。人権悩みごと相談(毎月20日午後1時30分から市役所で)も併せてご利用ください。市内の他の委員は次のとおりです。敬称略。()内は住所と電話番号。

- ▷大門 俊我(錦町・66-2791)
- ▷中村 定一(不動堂・67-1893)
- ▷田中安葵子(天神町・66-4039)
- ▷井尾治郎左エ門(佐開・65-8215)

歴史民俗資料館で「越前大野刀剣展」

市内に所蔵されている美術刀剣を一堂に集めた「越前大野刀剣展」が、歴史民俗資料館で開かれます。
開催期間 10月29日(土)～11月27日(日)。ただし、10月31日、11月4・7・14・21日は休館。

開館時間 ▷平日…午前9時～午後4時▷日・祝祭日…午前9時～午後5時

展示内容 江戸時代初期の大野の

刀工・高橋吉重作脇差(市指定文化財)など市内所蔵の刀剣約30点と、県立博物館所蔵の越前国康継作短刀など5点。

入館料 大人100円、子供(小・中学生)50円。団体割引あり。

準備休館 「刀剣展」準備のため、10月21日(金)～28日(金)は休館します。あらかじめご了承ください。

福祉ボランティア基金 郷土諸家有志作品頒布会

市社会福祉協議会では、市に在住またはゆかりのある画家、書道家、写真家などの協力を得て、11月2・3日に作品頒布会を開きます。

収益金は、福祉ボランティア活動を推進する基金となります。皆様のご協力をお願いします。

日時 ▷11月2日(水)午前10時～午後4時▷11月3日(木)午前9時～午後5時

会場 市役所1階第3会議室

内容 美術諸家有志から寄贈された絵画・書・写真・彫刻工芸・陶器などの作品を展示、入札で落札した人に販売します。

開成中学校に 新型スクールバス



開成中学校にこのほど、新型のスクールバスがお目見えしました。以前のバスが老朽化したため、844万円で購入したもので、同校生徒の送迎をはじめ各種学校行事に利用されるほか、冬季間は市営バスとして開成中口～阿難祖・黒谷間を運行します。

ジュースを飲みながら「お立ち酒」習う

高齢者大学が老人福祉センターで開かれています。初日の10月3日には、川瀬尚彦さん(日吉町)の指導で、時々ジュースでのどを潤しながら、「お立ち酒」を習いました。



へお前くお立ちかア

天狗党ウォーク 大野を通過



今から124年前、水戸の浪士「天狗党」が行軍した約1,100キロの道筋を自分たちの足でたどろうと、茨城県歩け歩け協会の人たち21人が、10月4日温見峠を越えて大野入り。木本では集落の婦人会や市文化財保護委員の人たちが温かくもてなしました。

展示作品の内訳など詳しくは、市社会福祉協議会（☎66-1111内線481・482）へお尋ねください。

ワープロ初心者講習会

大野地域職業訓練センター・大野商工会議所主催の初心者向けワープロ講習会が、次のとおり開かれます。機器についての知識と、効率的な利用方法を学びます。

日時 11月7日(月)・8日(火)
午前9時～午後4時

会場 大野地域職業訓練センター（大野市農協会館前）

受講料 3,000円

定員 20人

締め切り 10月29日(土)。ただし、定員に達し次第、締め切り

申し込み 上記職訓センター（☎65-6840）または大野商工会議所（☎66-1230）へ受講料を添えて申し込んでください。

県政バス「文化財号」

奥越地区の県民を対象に、「県政バス教室」が次の日程で開かれます。雨天の場合も実施されます。

日時 11月10日(木)午前8時20分
越前大野駅前出発

コース 大野駅前～県立若狭歴史民俗資料館～明通寺～大野駅前午後5時15分着(予定)

対象者 一般（子供同伴は不可）

定員 55人

参加費 100円(拝観料)

持ち物 昼食・水筒・筆記用具

申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・出発日・出発地を書き、〒910福井市大手3丁目17-1県庁広報課県民相談室へ郵送。詳しくは県民相談室（☎0776-21-1111）へお問い合わせください。

「若人の船」参加者募集

B & G財団では、昭和63年度海外体験航海「若人の船」の参加者を募集しています。

「若人の船」は、規律正しい団体生活での航海を体験し、連帯と協調の精神を養うとともに、国際親善にも貢献しようという趣旨で行われるもので、全国では450人、大野市では4人を募集します。

期間 昭和64年2月23日～3月9日(14泊15日)

訪問国 オーストラリア

対象者 18歳～30歳の男女（高校生は除く。ただし、卒業見込みの人は可）

参加費 1人18万7,000円

締め切り 10月25日(火)

申し込み B & G大野海洋センター（☎64-1311）へ。定員に達すると締め切ります。

耳鼻科の更生相談

身体障害者の方を対象に、耳鼻科の更生・医療相談が行われます。

県立病院の医師が診断・相談に当たり、助言や指導を行います。費用は無料です。ご利用ください。

日時 10月28日(金)午後1時～3時

場所 保健センター

問い合わせ先

市福祉事務所福祉係（☎66-1111内線474）

市内の交通事故状況

件数内訳	63年9月末	62年9月末	増減
総件数	286	251	+35
人身事故	件数	136	+16
	死者	7	+3
	傷者	168	+16
物損事故	150	131	+19

体育の授業に忍術 阪谷小で研究発表会

10月5日、阪谷小学校で県下から約100人の先生方が集まって学校体育の研究発表会が行なわれました。3年生の授業ではいろいろな運動を忍術に見たててグループで競いました。



火の輪の術に挑む

大野市総合文化祭芸術劇場

二期会ミュージカル

マイ・フェア・レディ

とき 11月1日(火)

午後6時30分開演

ところ 市民会館大ホール

入場料 前売券 1,700円

当日券 2,000円

前売券は、市民会館・図書館公民館・レコード店にあります。余席のないときは当日券は売られません。お求めは早めに。

金田一春彦氏の 文化講演会

大野青年会議所では、NHKの教養・教育番組などでおなじみの国語学者・金田一春彦さんを招いて、次の文化講演会を開催します。多数ご来聴ください。

日時 10月20日(木)午後6時30分開場、7時開演(～9時)

会場 市民会館大ホール

テーマ 『言葉と文化——日本語の面白さ、楽しさ、すばらしさ』

入場料 無料

市民カレンダー

10月25日～11月9日

25(火)	子宮がん検診 一般健康相談 生ワク投与	13.00～14.00 13.00～14.30 13.30～14.00	保健センター 保健所 小山公民館	市民大学講座 広域基幹林道法恩寺線開通式	19.00～21.30 13.00～	職業訓練センター 勝山市暮見
26(水) 原子力の日	一般健康相談 交通事故相談 結婚相談	9.00～11.00 10.00～15.00 10.00～15.00	保健所 市役所 大野公民館	行政相談 成人病健康診査 生ワク投与	13.00～16.00 13.30～15.00 13.30～14.30	図書館 農協松丸支所 保健センター
27(木) 読書週間	心配ごと相談 法律相談 妊婦セミナー	9.00～12.00 10.00～15.00 13.00～16.00	市役所 市役所 保健所	新入児健康診断 愛育会検診 生ワク投与	13.30～ 13.30～14.00 13.30～14.00	小山・蔵生小 富田公民館 富田・阪谷公民館
28(金)	献血 母子健康相談 高齢者職業相談	10.00～15.00 13.00～14.30 13.00～16.00	元町駐車場 保健所 上庄公民館	新入児健康診断 耳鼻科更生相談 生ワク投与	13.00～ 13.00～15.00 13.30～14.00	有終南小 保健センター 上庄公民館 職訓センター
29(土)	越前大野刀剣展	9.00～16.00 (～11/27日)	歴史民俗資料館		13.30～14.30	
30(日)	ガノリスタンド当番 年金相談	カワイ春日・農協花山・大建 11.00～16.00	リブレ西口	生涯学習リーダーセミナー	14.00～16.00	図書館
31(月)	中央婦人学級 愛育会検診	19.00～21.00 13.30～14.00	職業訓練センター 上庄公民館			
1(火) 教育文化週間	健康相談 一般健康相談 成人病健康診査	10.00～15.00 13.00～14.30 13.30～15.00	保健センター 保健所 保健センター	市民大学講座 市総合文化祭	19.00～21.30 9.30～ (～3日)	職業訓練センター 市民会館ほか
2(水)	一般健康相談 結婚相談 行政相談	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～16.00	保健所 大野公民館 図書館	新入児健康診断	11.00～	富田小学校
3(木) 文化の日	市表彰式	13.00～	市役所	11月1日から し尿汲み取り料を改訂 11月1日からし尿汲み取り料金が18%当たり95円(これまで85円)となり、冬期料金(普通料金の5%増し)は廃止されます。		
4(金)	母子健康相談 高齢者職業相談	13.00～14.30 13.00～16.00	保健所 大野公民館			
5(土)						
6(日)	ガノリスタンド当番 奥越駅伝競走大会 市民剣道大会	酒井春日・松田新町・農協中央 10.00～ 9.00～	市役所前 有終西小学校			
7(月) 立冬	胃がん検診 経営相談(商業) 税務相談	9.00～11.00 13.00～14.00 13.00～14.00	保健センター 商工会議所 商工会議所			
8(火) 世界都市計画の日	交通事故相談 一般健康相談 市民大学講座	10.00～15.00 13.00～14.30 19.00～20.30	市役所 保健所 職業訓練センター			
9(水) 119番の日	一般健康相談 結婚相談 行政相談	9.00～11.00 10.00～15.00 13.00～16.00	保健所 大野公民館 図書館	新入児健康診断	13.00～	乾圃小学校

覚せい剤・シンナー等相談窓口

大野保健所が開設

覚せい剤・シンナーなど薬物乱用による弊害は、その人自身の健康の問題にとどまらず犯罪の誘因になるなど社会的、経済的にも大きな被害をもたらします。しかし、覚せい剤・シンナー等事犯は近年増加しており、

県下でも昨年は過去最高の検挙者を出しました。その中には一般市民・主婦・青少年も含まれています。大野市でも今年に入ってすでに12人が検挙・逮捕されています。保健所では、「覚せい剤・シンナー等相談窓口」を設けました。電

話・手紙・来所いずれでも結構です。どうぞ、大野保健所(〒912 天神町1-1 ☎66-2076)へご相談ください。また今年から新たに民間人20人を防止推進員に委嘱して、啓発活動にあたることになりました。推進員のお名前などは保健所へお尋ねください。